市民の第九 2024

12月7日(土)

14:30 開演 (13:45 開場)

神戸文化ホール大ホール

神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車すぐ
JR「神戸」駅、阪急・阪神・山陽電車「高速神戸」駅
下車徒歩約10分

ベートーヴェン
交響曲第9番 ニ短調op125「合唱付き」

指揮者：粟辻 聡

ソプラノ：老田 裕子　　アルト：ナム ユカ
テノール：谷 浩一郎　　バリトン：伊藤 友祐

管弦楽：市民の第九オーケストラ
コンサートマスター：マウロ イウラート
合唱：市民の第九合唱団
合唱指揮：伊藤 正

粟辻 聡
(指揮)

マウロ イウラート
(コンサートマスター)

伊藤 正
(合唱指揮)

老田 裕子
(ソプラノ)

ナム ユカ
(アルト)

谷 浩一郎
(テノール)

伊藤 友祐
(バリトン)

前売3,000円(税込)　当日3,500円(税込)

8/8(木) PassMarket 先行発売　10/16(水) 一般発売開始

※小学生の方は入場料無料
未就学児の入場はご遠慮ください

チケット販売所(問い合わせ先) 受付時間 9:00～17:00

神戸文化ホールPG	078-351-3349	(10：00～17：00 定休日月曜)		灘区文化センター	078-841-1711
東灘区文化センター	078-822-8333	兵庫区文化センター	078-576-0981	北区文化センター	078-593-1150
長田区文化センター	078-643-2431	須磨区文化センター	078-735-7641	ピフレホール	078-621-1120
西区文化センター	078-991-8321	垂水区文化センター	078-708-8901	北神区文化センター	078-987-3400
北須磨文化センター	078-791-0840	中央区文化センター	078-381-7899		

LINE お友達登録
神戸 市民の第九 公式 LINE
友達募集中
神戸市民の第九に関する情報をお届けします

8/8(木)
PassMarketにて
先行発売
PassMarket

主催：(公財)神戸市民文化振興財団
文化センター事業課 078-381-5330
後援：神戸市・神戸市教育委員会

〒 公益財団法人
神戸市民文化振興財団
KOBE CULTURAL FOUNDATION

市民の第九

PROFILE

指揮 粟辻 聡 SO AWATSUJI CONDUCTOR

2015 年、第 6 回ロブロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクール第 2 位。京都市立芸術大学、グラーツ芸術大学大学院、チューリッヒ芸術大学大学院をそれぞれ首席で卒業。これまでに、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、ムジークコレギウム・ヴィンタートゥール、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、山形交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、オーケストラ・ジャパン等を指揮。オペラの分野では、「ラ・ボエーム」、「アドリアーナ・ルクヴルール」、「夕鶴」、「魔笛」等を指揮し好評を博す。奈良フィルハーモニー管弦楽団正指揮者、奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻非常勤講師。

ソプラノ 老田 裕子 YUKO OITA SOPRANO

透明感のある声を活かしオペラでは「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」「フィガロの結婚」「椿姫」「清教徒」等で主要な役を好演する一方、宗教曲のソリストとして多数活躍している。第 73 回日本音楽コンクール歌曲部門入選、第9回松方ホール音楽賞大賞、平成 19 年度神戸市文化奨励賞、平成 22 年度兵庫県芸術文化奨励賞、マーラー作曲「子どもの不思議な角笛」1899 年版全曲演奏に対し平成 24 年度文化庁芸術祭音楽部門新人賞を受賞。現在関西二期会、兵庫県音楽活動推進会議各会員。同志社女子大学、武庫川女子大学、大阪音楽大学非常勤講師。

アルト ナム ユカ NAM YOOKA ALTO

在日韓国人3世として神戸に生まれる。兵庫県立神戸高等学校卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。在学中、『こうもり』オルロフスキー役でデビュー後、数々のオペラに出演。バロックからヴェリズモまでレパートリーは 20 を超える。また、第九や宗教曲においてアルトソリストとしても活躍。音域の広さ、豊かな声量と美しい舞台姿に定評がある。ソウル市で開催された 2002 年度ミスコリア選抜大会で入賞。第 14 回 KOBE 国際音楽コンクール第 1 位。藤原歌劇団団員。また4児の母として子育ての経験を活かしマザーズティーチャーの資格を取得。子育てに悩めるすべての人に寄り添う活動を展開している。

テノール 谷 浩一郎 KOICHIRO TANI TENOR

ドイツ国立マンハイム音楽大学卒業。在学時、マンハイム国立歌劇場、ハイデルベルク市立歌劇場にてオペラのソリストとして出演。関西歌劇団公演『皇帝ティートの慈悲』（タイトルロールで出演）が平成28年度大阪文化祭賞奨励賞を受賞。兵庫県立芸術文化センターワンコインコンサートに出演（2000 席が発売開始日に即日完売）、2017 年年間 No.1 アーティストに選出される。毎日放送の番組「ENT」で「間違いなく関西歌劇界を担う逸材」と紹介される。サントリー 1 万人の第九指導者。関西歌劇団理事。音楽創作工房ムジカヴィーヴァ、同志社女子大学各講師。Youtube チャンネル【谷浩一郎の好き放題チャンネル】で動画を配信中。

バリトン 伊藤 友祐 YUSUKE ITO BARITONE

兵庫県神戸市出身。大阪音楽大学卒業。その後イタリアへ渡り研鑽を積む。第 25 回ジャンルーカ・カンポキアーロ国際音楽コンクールにおいて第1位。第24回リッカルド・ザンドナイ国際コンクールファイナリスト。他にも数多くの国際コンクールで優勝および入賞を果たす。2016 年、イタリア・エトナオペラフェスティバル『愛の妙薬』ベルコーレ役で欧州デビュー。続けて翌年、『椿姫』ジェルモン役。トリエステヴェルディ歌劇場『ジャンニ・スキッキ』マルコ役。2018 年、イスラエル・エルサレムオペラから招聘され『椿姫』ジェルモン役で出演。関西歌劇団正団員。

オーケストラ 市民の第九オーケストラ SHIMINNO DAIKU ORCHESTRA

各方面で活躍中のプロフェッショナルな演奏家たちが「神戸のために」と集まって結成された珠玉のオーケストラ。加えて公募で集まったアマチュア演奏家が、「神戸文化ホール大ホールで第九を演奏する!」という目標を掲げ、財団主催のヴァイオリン講座「第九を演奏しよう」を受講し、プロの奏者たちとともにオーケストラリハーサルを経てコンサート本番に参加。

コンサートマスター マウロ イウラート MAURO IURATO CONCERT MASTER

ウィーン国立音楽大学のプロジェクトで派遣准教授として来日。大阪フィル、PAC、アンサンブル金沢など著名なオーケストラのゲストコンサートマスターとして多数出演。ハルモニア KOBE（株）設立・同ミュージックスクール代表として世界的レベルの音楽教育を提供。多数のコンクールより優秀指導者賞を受賞する。またモーツァルテウム大学（SOAK）など海外のマスターコースでも定期的に教える。相愛大学、兵庫県立西宮高等学校音楽科講師。2022 年、神戸市民文化振興財団より中央区文化センター音楽プロデューサーを任命、また神戸文化支援基金よりこぶし志縁賞、神戸市より神戸市文化奨励賞を受賞。2023 年 6 月、イタリア共和国騎士の称号を授与された。

合唱 市民の第九合唱団 SHIMINNO DAIKU CHORUS

「神戸文化ホールで第九を!」という熱い想いのもと、合唱経験初心者から、第九経験者までが市内各文化センターにて練習を重ね、結成した混声合唱団。今年から長田区文化センターも加わり、全 7 センターで講座を開設。初心者コース全 8 回、経験者コース全 8 回の練習を経て、10 月より全合唱団が 5 回の練習を重ね、精力的に研磨を積み本番に挑む。

合唱指揮 伊藤 正 TADASHI ITO CHORUS CONDUCTOR

ミラノヴェルディ音楽院在学中よりブルーノ・カゾーニ氏（現スカラ座合唱指揮者）の下、ポメリッジョムジカーレ合唱団にソリストとして参加。帰国後、オペラに出演する他、大阪フィルハーモニー合唱団の指導をはじめ、『市民の第九』合唱団指揮や主宰する混声合唱団「コーロムジカヴィーヴァ」にてバッハ、ヘンデル、モーツァルトなどの宗教曲を演奏している。JR 摂津本山駅北側「ムジカヴィーヴァ」でヴォイストレーニング、世界の名歌などの講座を開講。2017 年、初のソロアルバムをリリース。関西二期会、神戸東ロータリークラブ会員。